

スーパーカクテル 販売

導

入

事

例

株式会社玄米酵素 様 (北海道札幌市)

導入システム：スーパーカクテルDuo 販売

1. お客様プロフィール



昭和46（1971）年の創業以来、「食改善で真の健康をお届けする」という理念のもと、セミナー・料理教室などの活動を通じて、(株)玄米酵素が提唱する食のかたちを「食事道」と名付けてお伝えしてきました。

健康は、「健(すこ)」やかな身体と、「康(やす)」らかな心、玄米酵素様は、食改善と玄米酵素で多くの方に健康をお届けし、医療費の削減、健康社会の実現に貢献します。そして、いつまでも社会に必要とされる企業を目指しております。

2. スーパーカクテル導入前の課題

- ・ オフコンシステムでは機能的にも性能的にも不満である。
- ・ 顧客の増加に伴う処理能力に不安がある。
- ・ オフコンシステムのためPCとのデータ連携が出来ず、情報の活用が出来ない。

3. スーパーカクテル導入後の効果

- ・ 既存販売店、新規一般顧客への対応が可能となった。
- ・ オープンシステム化により、全社において情報の共有が可能となった。
- ・ 本社以外の支社・営業所でも基幹システムであるスーパーカクテルの稼働が可能となりBCP対策への対応も可能となった。

4. 今後の課題（展望）

- ・ 今後、多様化していく商品や物流、販売チャネルへの対応の充実化を図る。
- ・ 進化し続けるテクノロジーに対応すべく、AIやクラウドサービスなどを活用した基幹システムに刷新、再構築する。